

北小河内セーフコミュニティ(KSC)

アンケート集計表

年別比較表

2011年～2016年

配布数	300部
回収数	268部
回収率	89%

平成28年11月

KSC事務局

制作 KSC 事務局 岩井 亜男

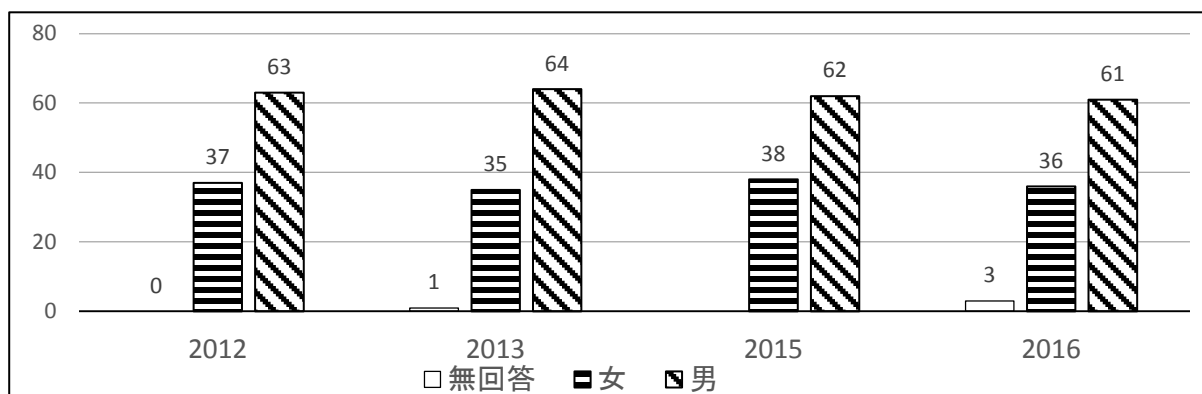
北小河内セーフコミュニティ(KSC)のアンケート結果より

北小河内セーフコミュニティ(KSC)も始まって6年目を迎えた。
今回のアンケート結果から見ると、KSCを理解している人は80%をこえ、
区民の関心度は半数以上。安心、安全だと感じている人は70%以上だ。
全体的に、年々KSCに対して理解度は高まっていると思われる。
普段活動している中で、それが地域の安心安全に結びついているという
自負と、もし問題点があればそれを修正し、継続していくことが何よりも
必要なんだと思います。
町内のいくつかの区もセーフコミュニティの活動を始めました。
町中の人たちが未来を見つめて協力していくことが大切だと思います。

KSC事務局

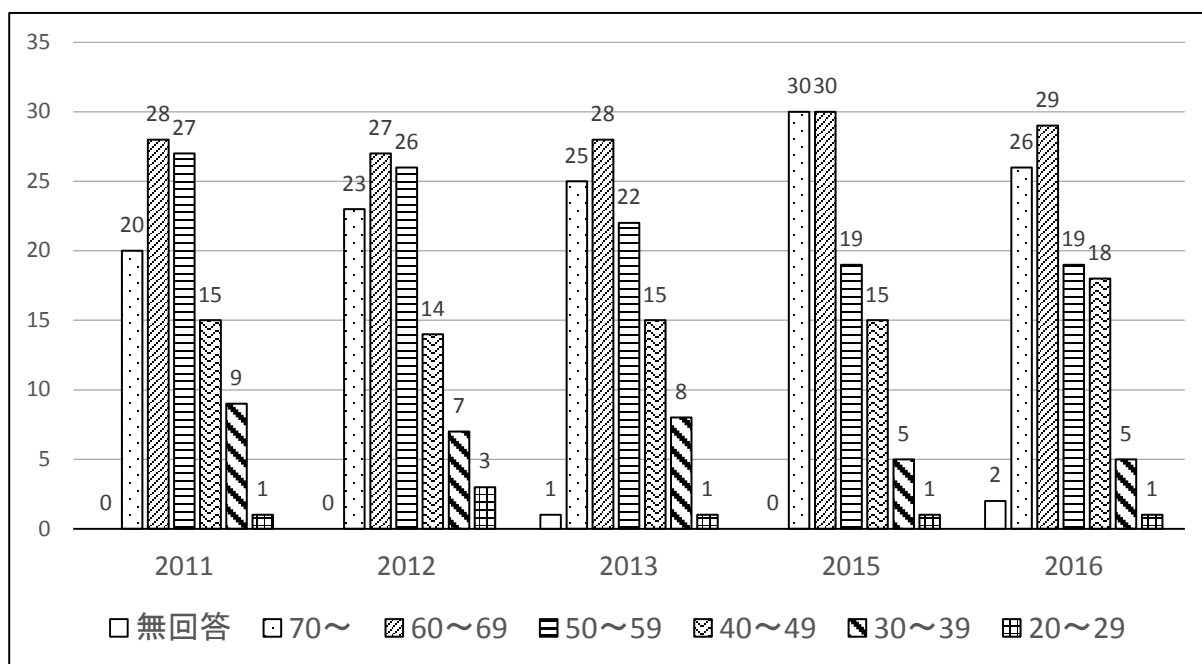
事務局

1、あなたの性別は



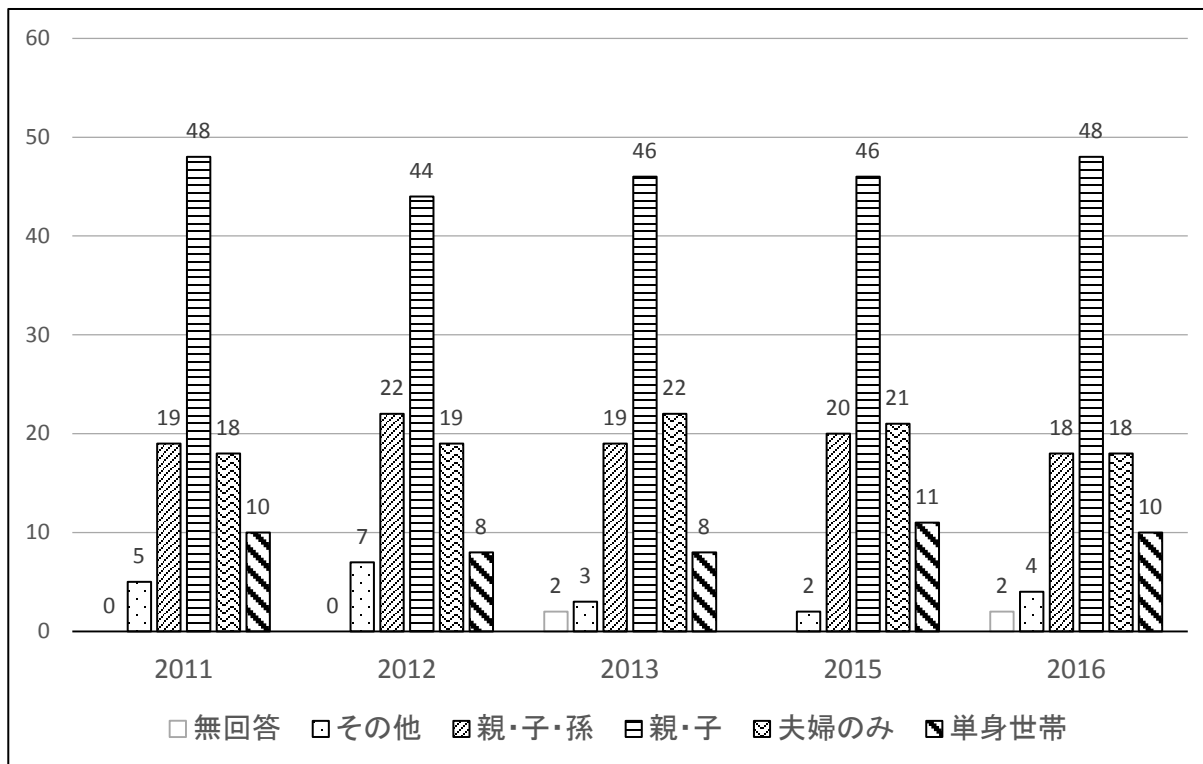
	無回答	女	男
2012	0	37	63
2013	1	35	64
2015		38	62
2016	3	36	61

2、貴方の年齢は(満年齢で、)



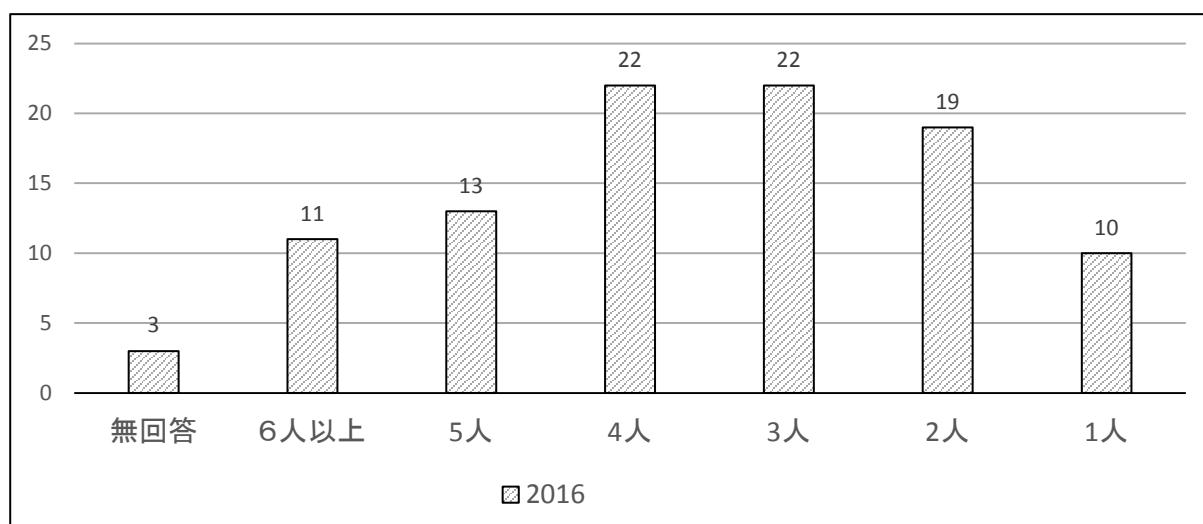
	無回答	70～	60～69	50～59	40～49	30～39	20～29
2011	0	20	28	27	15	9	1
2012	0	23	27	26	14	7	3
2013	1	25	28	22	15	8	1
2015	0	30	30	19	15	5	1
2016	2	26	29	19	18	5	1

3、あなたの家族構成は



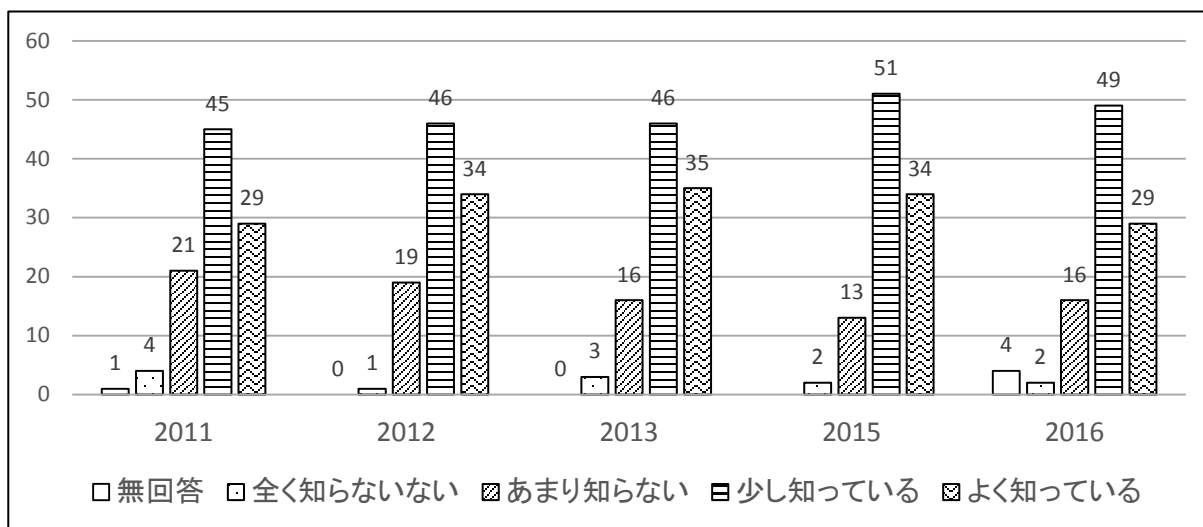
	無回答	その他	親・子・孫	親・子	夫婦のみ	単身世帯
2011	0	5	19	48	18	10
2012	0	7	22	44	19	8
2013	2	3	19	46	22	8
2015		2	20	46	21	11
2016	2	4	18	48	18	10

4、あなたの家族の人数は



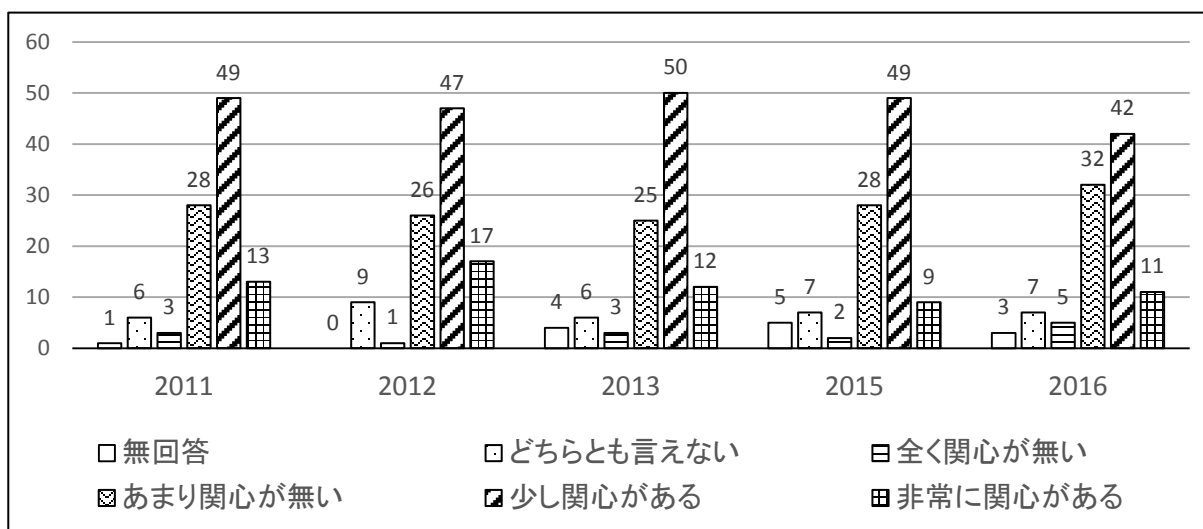
	無回答	6人以上	5人	4人	3人	2人	1人
2016	3	11	13	22	22	19	10

5、KSC(セーフコミュニティ)の活動について、ご存知ですか



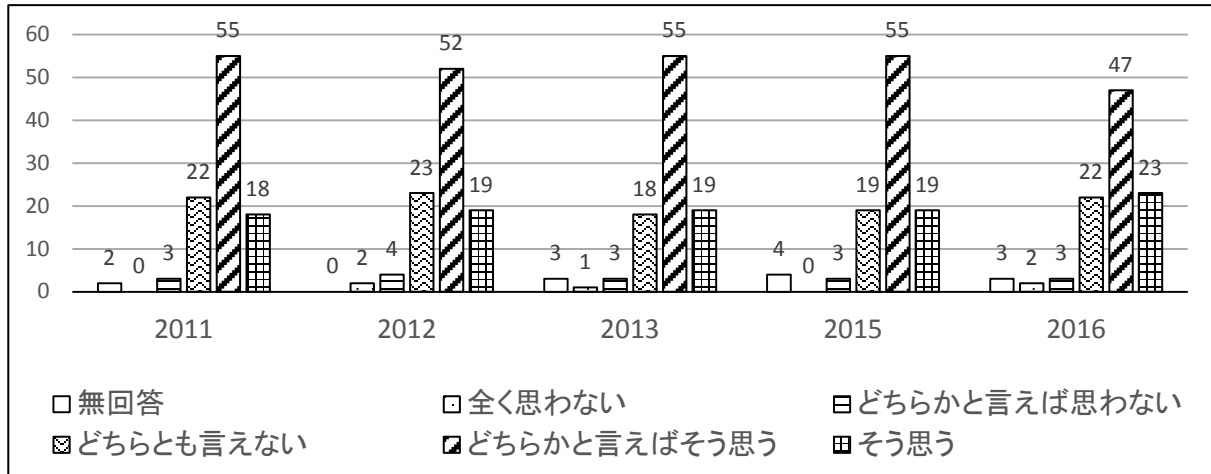
	無回答	全く知らない	あまり知らない	少し知っている	よく知っている
2011	1	4	21	45	29
2012	0	1	19	46	34
2013	0	3	16	46	35
2015	2	13	51	34	34
2016	4	2	16	49	29

6、KSC(セーフコミュニティ)の活動について、関心がありますか



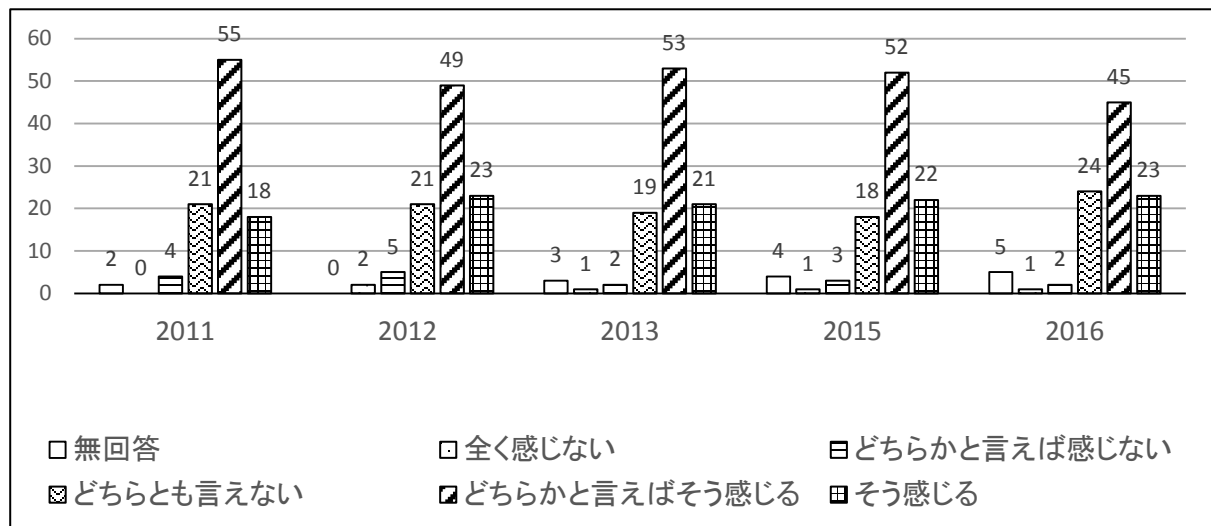
	無回答	どちらとも言えない	全く関心がない	あまり関心がない	少し関心がある	非常に関心がある
2011	1	6	3	28	49	13
2012	0	9	1	26	47	17
2013	4	6	3	25	50	12
2015	5	7	2	28	49	9
2016	3	7	5	32	42	11

7、北小河内での暮らしは、総じて安全だと思いますか



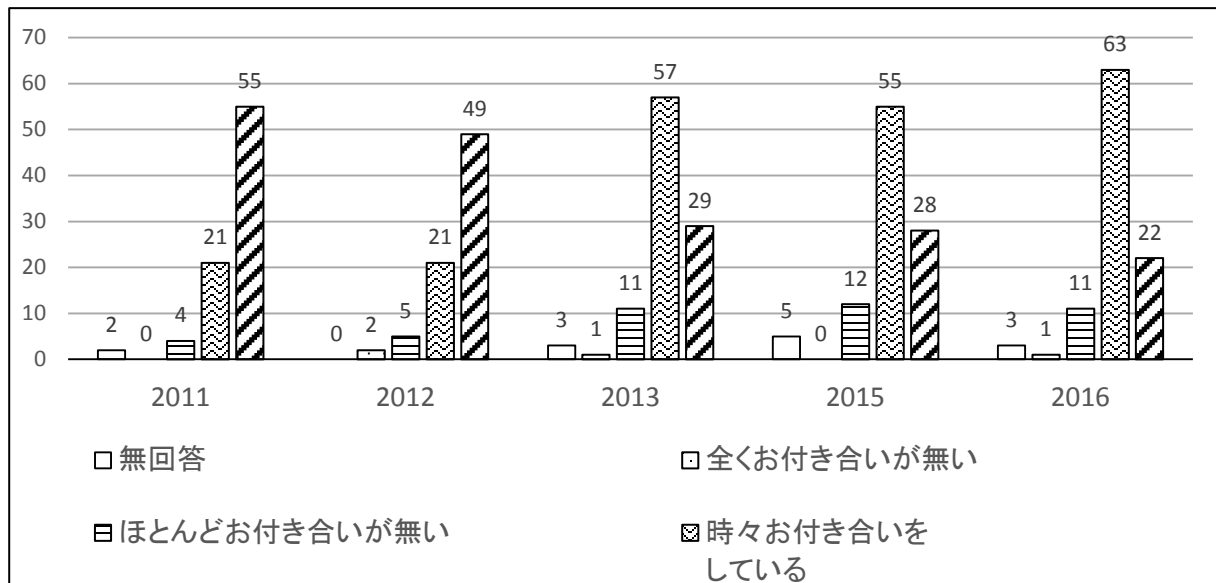
	無回答	全く思わない	どちらかと言 えば思わない	どちらとも言 えない	どちらかと言 えばそう思う	そう思う
2011	2	0	3	22	55	18
2012	0	2	4	23	52	19
2013	3	1	3	18	55	19
2015	4	0	3	19	55	19
2016	3	2	3	22	47	23

8、北小河内での暮らしは、総じて安心だと感じますか(体感治安)



	無回答	全く感じない	どちらかと言 えば感じない	どちらとも言 えない	どちらかと言 えばそう感じる	そう感じる
2011	2	0	4	21	55	18
2012	0	2	5	21	49	23
2013	3	1	2	19	53	21
2015	4	1	3	18	52	22
2016	5	1	2	24	45	23

9、あなたは、隣近所との程度のおつきあいをしていますか



	無回答	全くお付き合いが無い	ほとんどお付き合いが無い	時々おつきあいをしている	ひんぱんにおつきあいをしている
2011	2	0	4	21	55
2012	0	2	5	21	49
2013	3	1	11	57	29
2015	5	0	12	55	28
2016	3	1	11	63	22

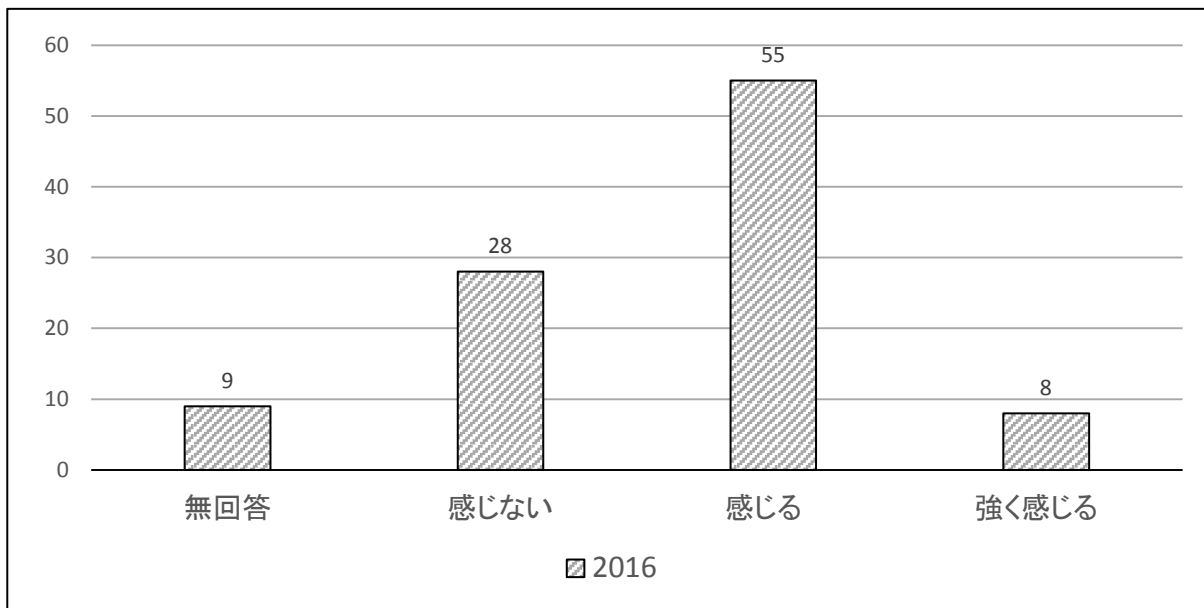
北小河内セーフコミュニティ(KSC)のアンケート結果より

北小河内セーフコミュニティ(KSC)も始まって7年目を迎えました。今回のアンケート結果から見ると、KSCに関心を持ち理解をしている人、地域の生活が安全安心だと思っている人はほぼ横ばい状態だ。セーフコミュニティも各区で始めている様で全町的な動きになりつつある。普段活動している中で、それが地域の安心安全に結びついているという自負と、もし問題点があればそれを修正し、継続していくことが何よりも必要だと思います。町中の人たちが未来を見つめて協力していくことが大切だと思います。

KSC事務局

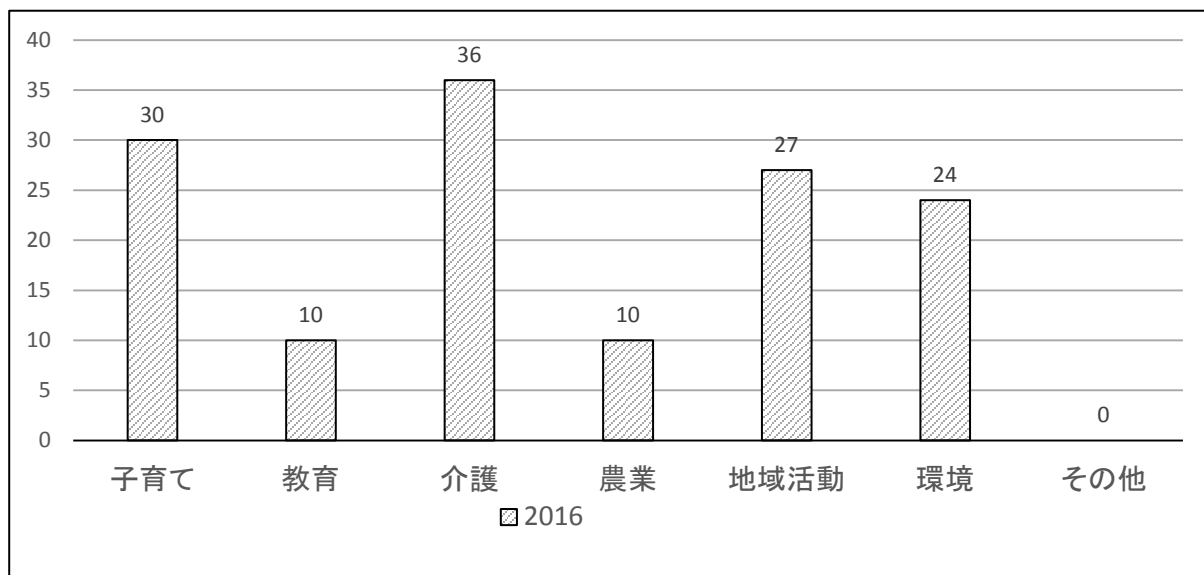
企画

1、情報化、少子高齢化等により、地域のまとまり、つながりが薄くなって来ていると感じますか？



	無回答	感じない	感じる	強く感じる
2016	9	28	55	8

2、30年後、理想とする北小河内にする為に、取り組んだ方が良いことは？



	子育て	教育	介護	農業	地域活動	環境	その他
2016	30	10	36	10	27	24	0

企画班アンケートに沢山の意見・要望・アイデアを頂き有難うございました。
住民の皆様に負担の掛からない方法で、活動出来る様に取り組んでいければと思います。
下記に、アンケートの一部を掲載させていただきます。

問 2 地域のまとまり、つながりが薄くなってきている。地域でどんなことをして行けば良いと思いますか？

- ・皆が集まる行事、あいさつ、お茶会等。近所間の集まり会を持つとよい。
- ・声を掛け合うことを習慣づける。
- ・生涯学習の趣味を持つこと。努力すれば、自然と仲間づくりになる。
- ・個々の地域での子供たちと、高齢者の交流の機会を作る。
- ・子供たちが遊べる場所があると、自然と人が集まると思っています。
- ・アダプトや出払などに極力参加して地域の人たちと交流するとよい。
- ・まずは隣の一軒から交流を深め、次に向こう三軒両隣と交流を深めていく。
- ・各常会の集会所単位で芋煮会などの行事をやったらどうか。

問 3 30年後、理想とする北小河内にする為に、取り組んだ方が良いことは？

- ・交通安全対策等。
- ・ふれあい会等、気軽に交流できるようにする。大人と子供のふれあい。
- ・学童保育の地区班(寺子屋)、子供を地域で育てる。子供の遊び場を増やしてほしい。
- ・おしつけのない、自発的なボランティアや活動。
- ・未来に向け、安心して子供を育てられる地域であること。
- ・里山の保全を区民の力で。
- ・地域活動で、環境は良くなっていると思う。
- ・好きなように火を燃やしていて、洗濯物に臭いがつく。時間帯を考えてほしい。
- ・就職先がなく、帰ってこれない若者が多い。後継者対策。(就業の場を増やす)
- ・全戸参加行事の企画を。

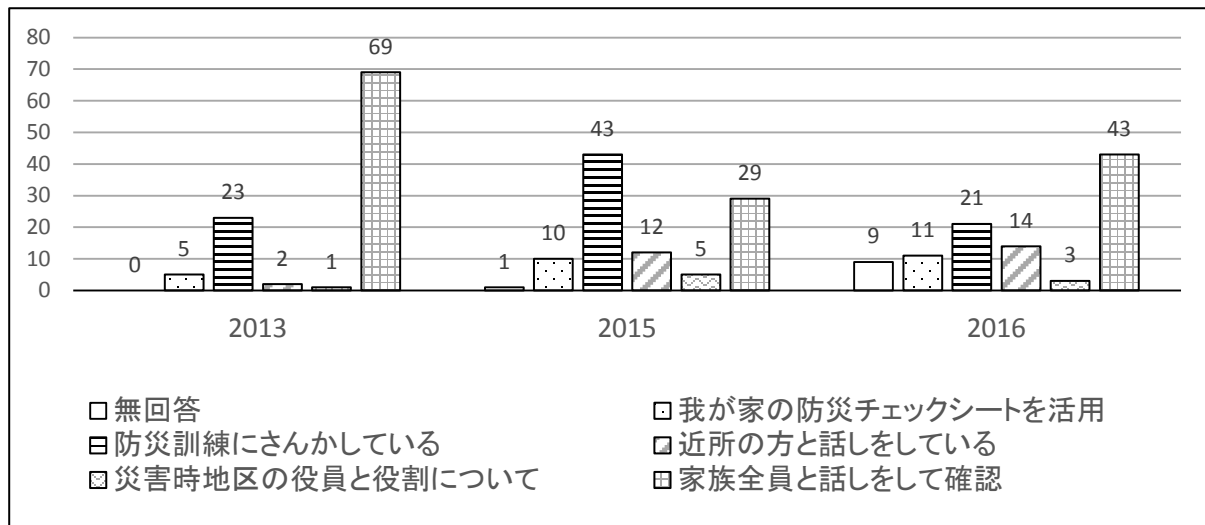
問 4 安心安全について皆様の提案を、受け入れ易くする為には、どんな方法が良いと思いますか？

- ・目安箱みたいなものを、公民館や集会所に設置する。内容を公開、議論、報告をしていけばよい。
- ・交通規制の実施。(スピードの出しすぎる車が多い。)
- ・アンケートに頼らず、常会・班や組単位での、意見交換などの機会を設ける。
- ・気軽に低減できる仕組みづくり。
- ・若い世代の、区会、常会への積極的に参加させる仕組みづくり。
- ・インターネット利用や、アンケート用紙に記入するなど。
- ・住民が訴えをしっかりとる。
- ・防災教育や、交通安全教室の開催。
- ・気軽に意見、要望、提案ができる体制。できれば無記名で。
- ・班やくみ単位での懇談会。(常会単位では出席率が低くなる)
- ・若い人の意見が通りやすい環境が必要

企画班担当 丸山 巖

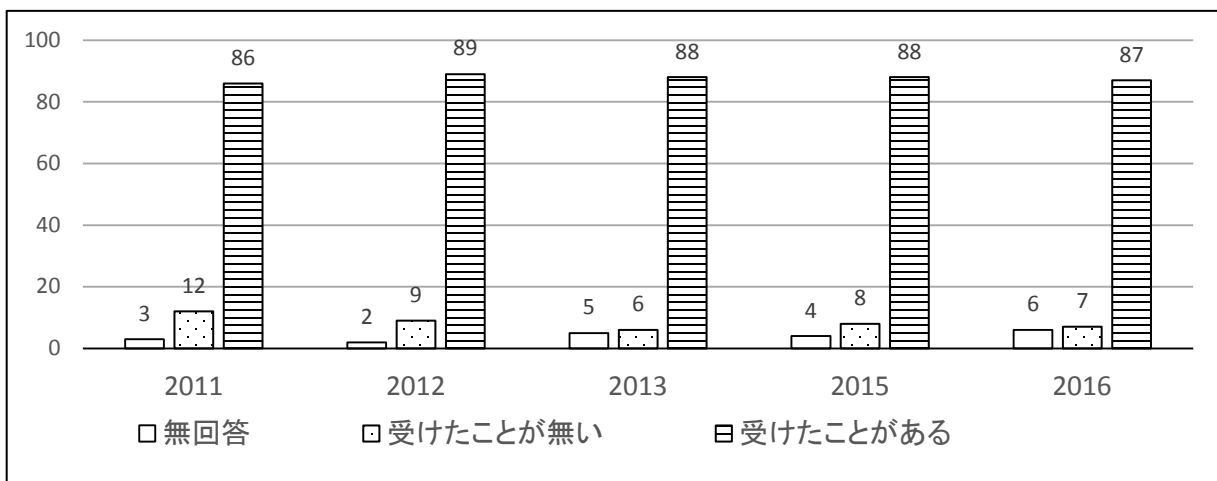
自主防災

1、災害時あなたの家族はどのような行動をしたら良いか話していますか



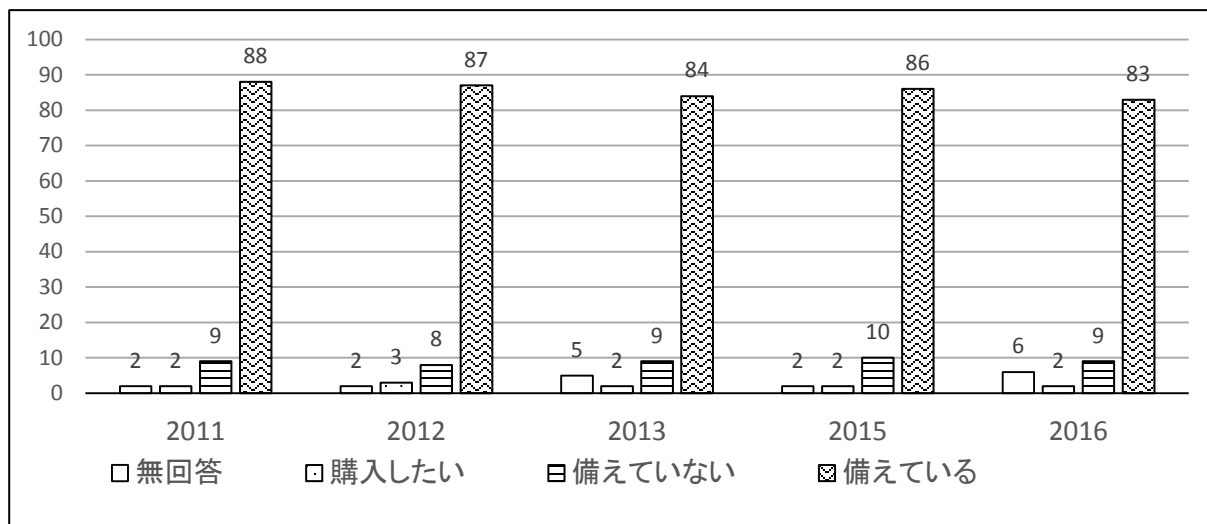
	無回答	我が家の防災チェックシートを活用	防災訓練にさんかしている	近所の方と話しをしている	災害時地区の役員と役割について	家族全員と話しをして確認
2013	0	5	23	2	1	69
2015	1	10	43	12	5	29
2016	9	11	21	14	3	43

2、消火器・消火栓の取り扱い講習会について



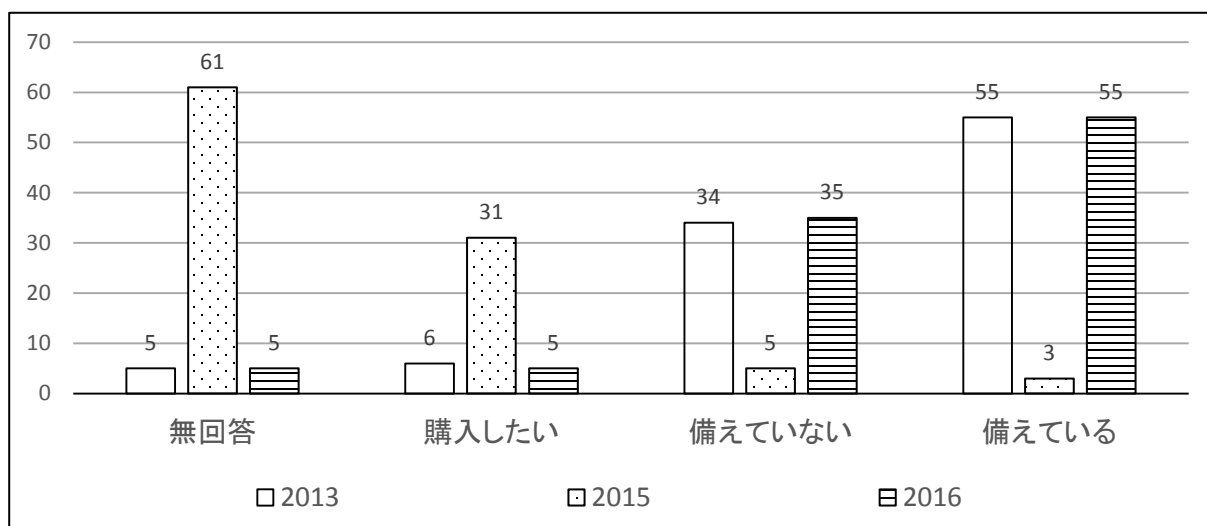
	無回答	受けたことが無い	受けたことがある
2011	3	12	86
2012	2	9	89
2013	5	6	88
2015	4	8	88
2016	6	7	87

3、消火器の設置について



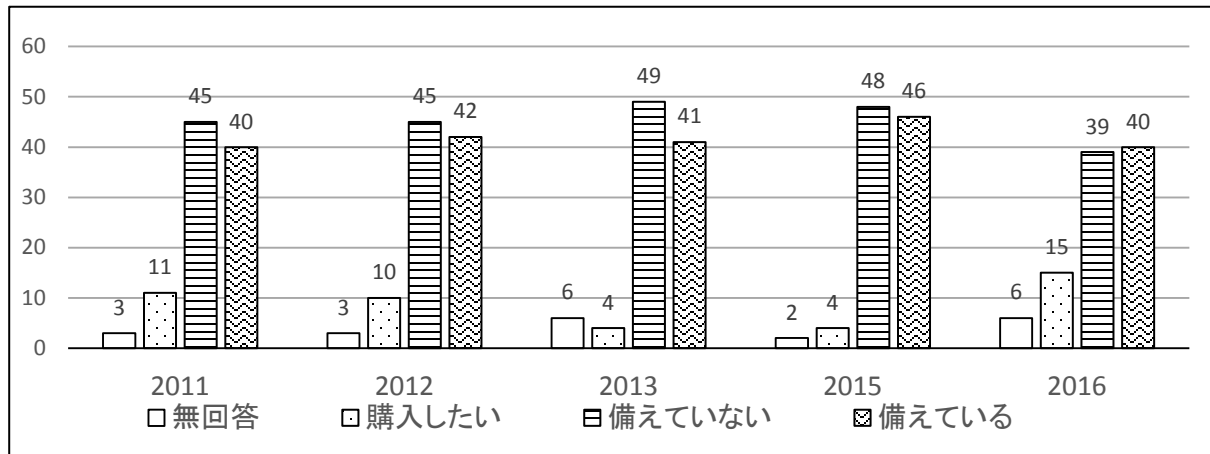
	無回答	購入したい	備えていない	備えている
2011	2	2	9	88
2012	2	3	8	87
2013	5	2	9	84
2015	2	2	10	86
2016	6	2	9	83

4、火災報知器の設置について



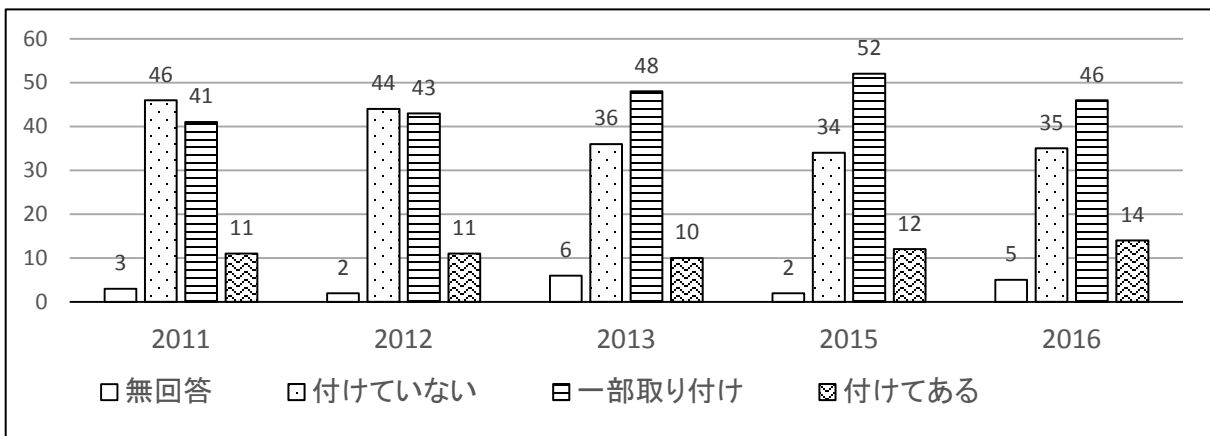
	無回答	購入したい	備えていない	備えている
2013	5	6	34	55
2015	61	31	5	3
2016	5	5	35	55

5、非常持ち出しについて



	無回答	購入したい	備えていない	備えている
2011	3	11	45	40
2012	3	10	45	42
2013	6	4	49	41
2015	2	4	48	46
2016	6	15	39	40

6、家具・家電製品の転倒防止について



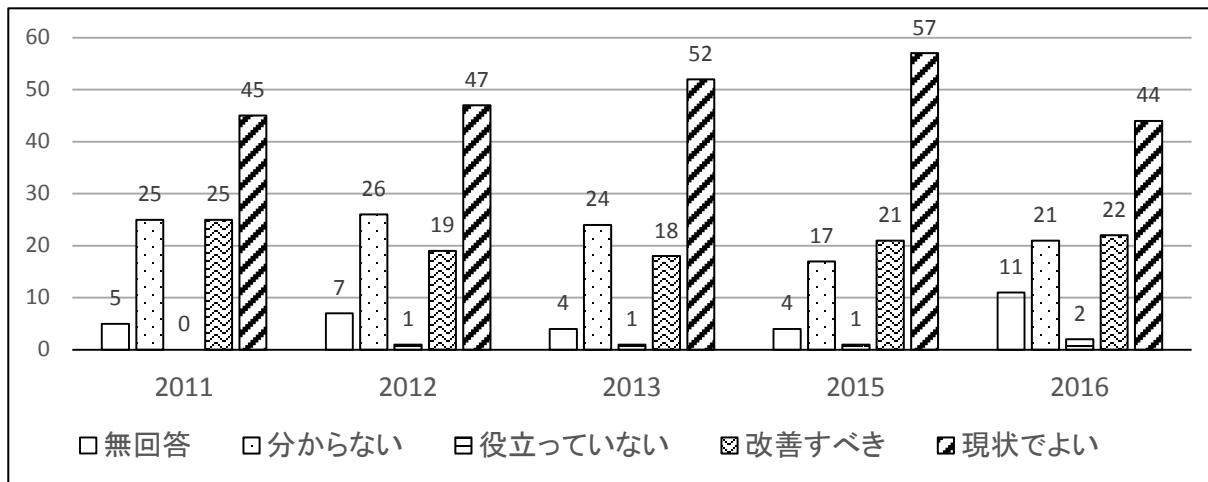
	無回答	付けていない	一部取り付け	付けてある
2011	3	46	41	11
2012	2	44	43	11
2013	6	36	48	10
2015	2	34	52	12
2016	5	35	46	14

アンケート結果から区民の防災への心構えは十分にできていることがわかりました。しかし具体的な防災対策の実行状況を個別にみると、防災訓練や火災報知機の設置は多数の人が実行している一方で、非常持ち出し袋を用意したり、家具等重量物の転倒防止を済ませている人は少数のようです。繰り返される災害の恐ろしさを思い起こし、平穩時にこそ面倒がらずに防災への備えを強く痛感しました。

自主防災班担当 鈴木 健二

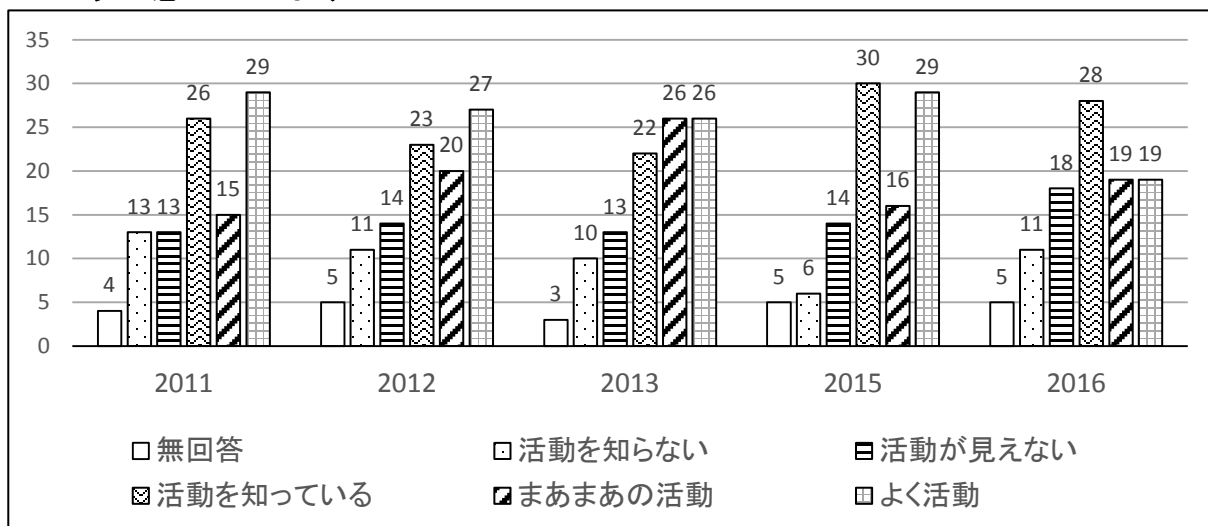
交通安全

1、北小河内区内の交通安全対策についてどう思いますか



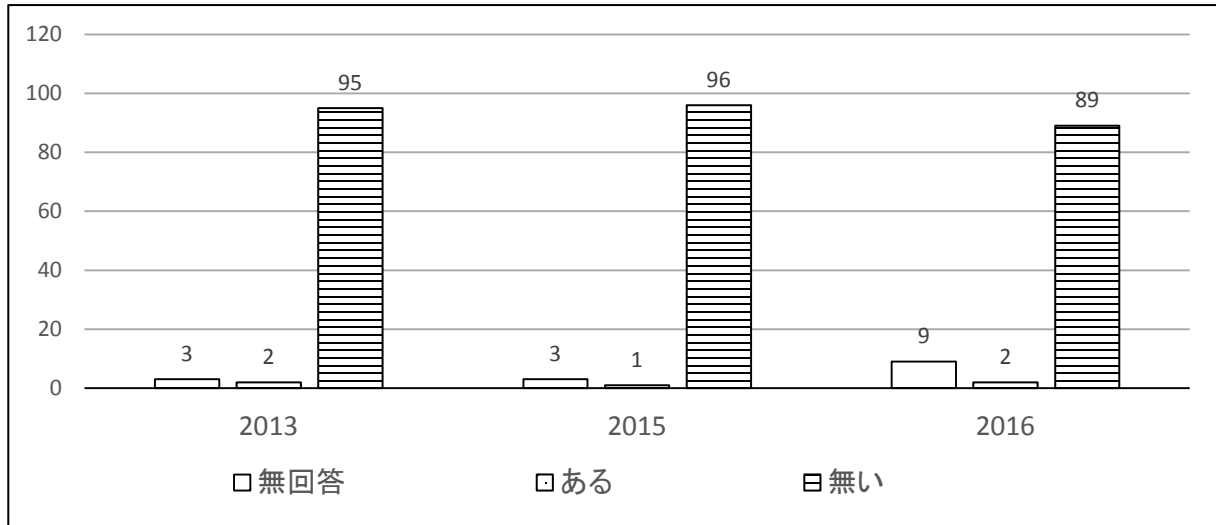
	無回答	分からない	役立っていない	改善すべき	現状でよい
2011	5	25	0	25	45
2012	7	26	1	19	47
2013	4	24	1	18	52
2015	4	17	1	21	57
2016	11	21	2	22	44

2、モデル地区として活動してきましたが、その中で交通安全班についてどのように感じていますか？



	無回答	活動を知らない	活動が見えない	活動を知っている	まあまあの活動	よく活動
2011	4	13	13	26	15	29
2012	5	11	14	23	20	27
2013	3	10	13	22	26	26
2015	5	6	14	30	16	29
2016	5	11	18	28	19	19

3、今年一年間で交通事故にあったことがありますか。



	無回答	ある	無い
2013	3	2	95
2015	3	1	96
2016	9	2	89

交通事故をなくすために北小河内区内で取り組む対策や提案がありましたら具体的にご記入ください。

朝の通勤時、中村常会のスピード対策

見守り隊、共稼ぎの場合不都合が多い。朝の見守りに変える等参加できる体制を

ゾーン30に指定方式の現状はどうか。意味がない

ゾーン30に取り組んでいますか。近隣の住民が守っていない

オリンパス勤務の方へ安全運転に対するお願い、マナーが悪く本当に怖い

あさ、中村からセブンイレブン間の通勤車のスピードなんとかならないか

垣根を切って

歩道ががたがた夜間危険

大堰にフェンスがなくて危険

東部診療所のカーブが危険

追い越し禁止にすべき

役員活動には限界がある、各個人がルールを守り気を付けていくに限る

高齢者の交通手段を考えて

横断歩道の早期完成を

古屋商店より北側県道のスピードは危険

中村信号から公民館県道の安全啓発運動を

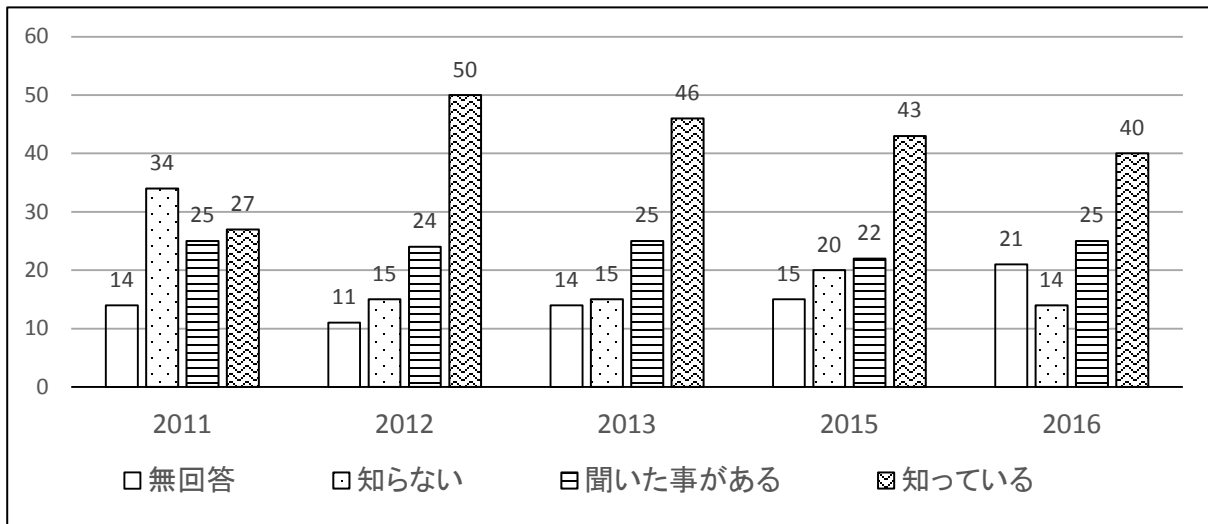
中村信号に横断歩道を

交通安全班担当

原 隆雄

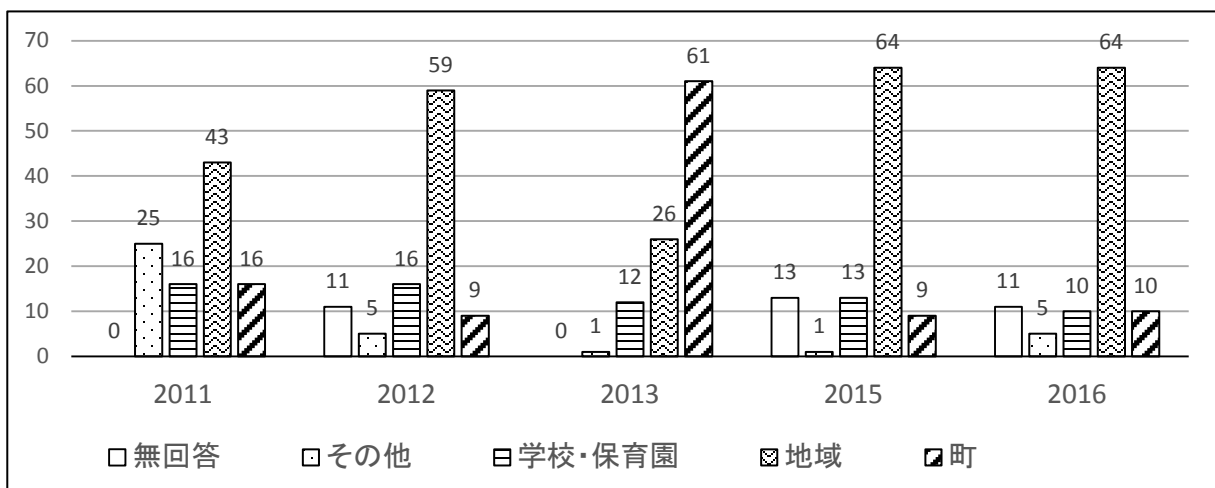
生活環境

1、協働について



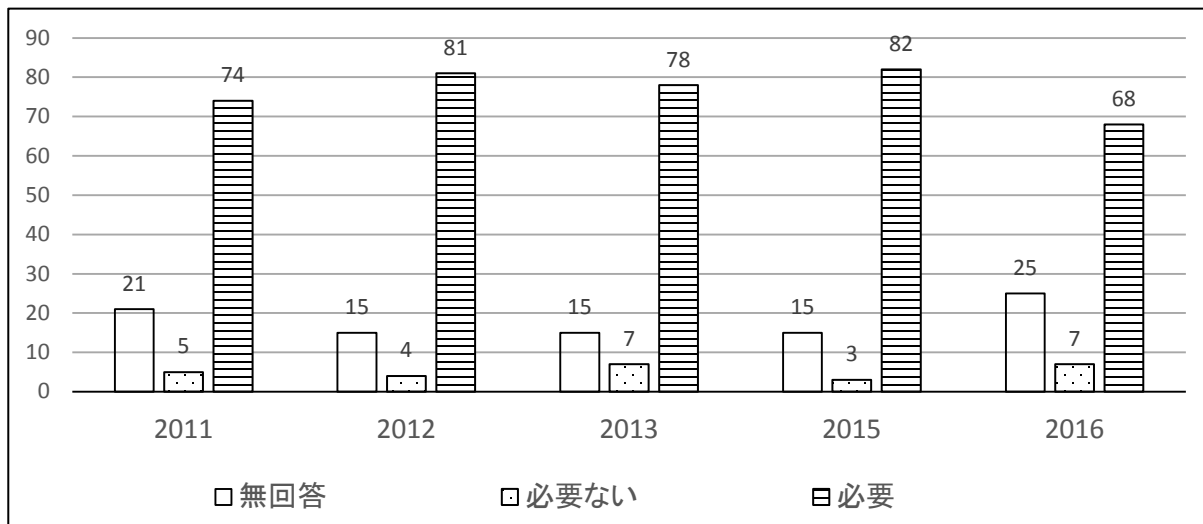
	無回答	知らない	聞いた事がある	知っている
2011	14	34	25	27
2012	11	15	24	50
2013	14	15	25	46
2015	15	20	22	43
2016	21	14	25	40

2、どのような協働に参加をしたことがありますか。(複数回答可)



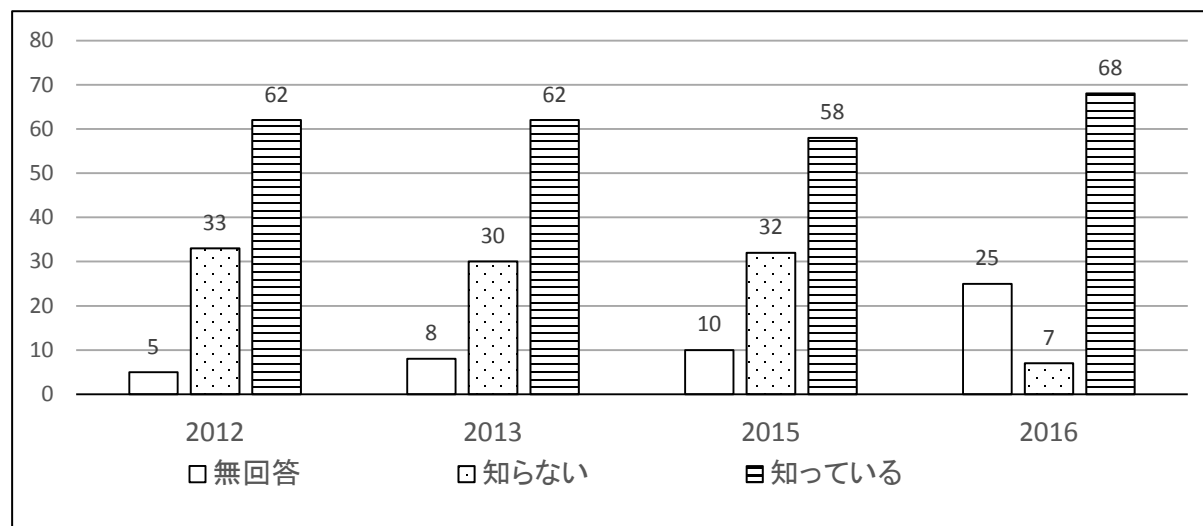
	無回答	その他	学校・保育園	地域	町
2011	0	25	16	43	16
2012	11	5	16	59	9
2013	0	1	12	26	61
2015	13	1	13	64	9
2016	11	5	10	64	10

3、協働の必要性について



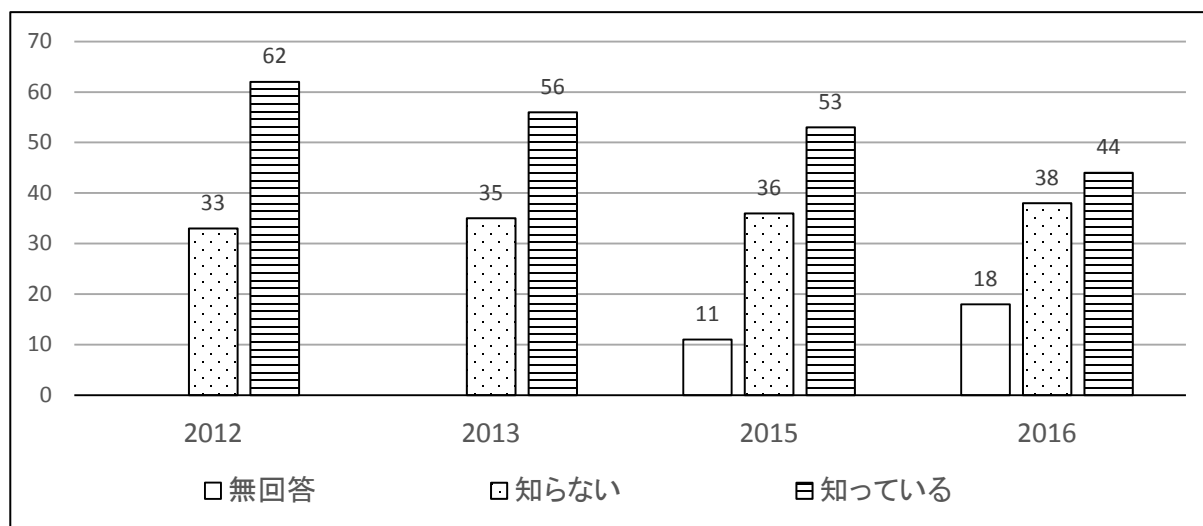
	無回答	必要ない	必要
2011	21	5	74
2012	15	4	81
2013	15	7	78
2015	15	3	82
2016	25	7	68

4、児童公園に東屋建設、芝生化について知っていますか



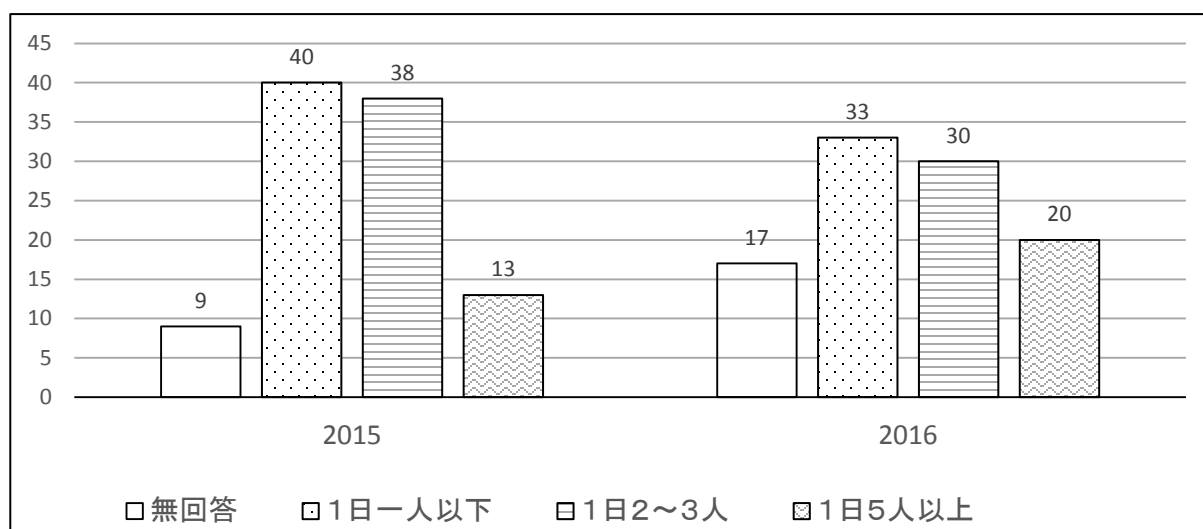
	無回答	知らない	知っている
2012	5	33	62
2013	8	30	62
2015	10	32	58
2016	25	7	68

5、安心の家について知っていますか



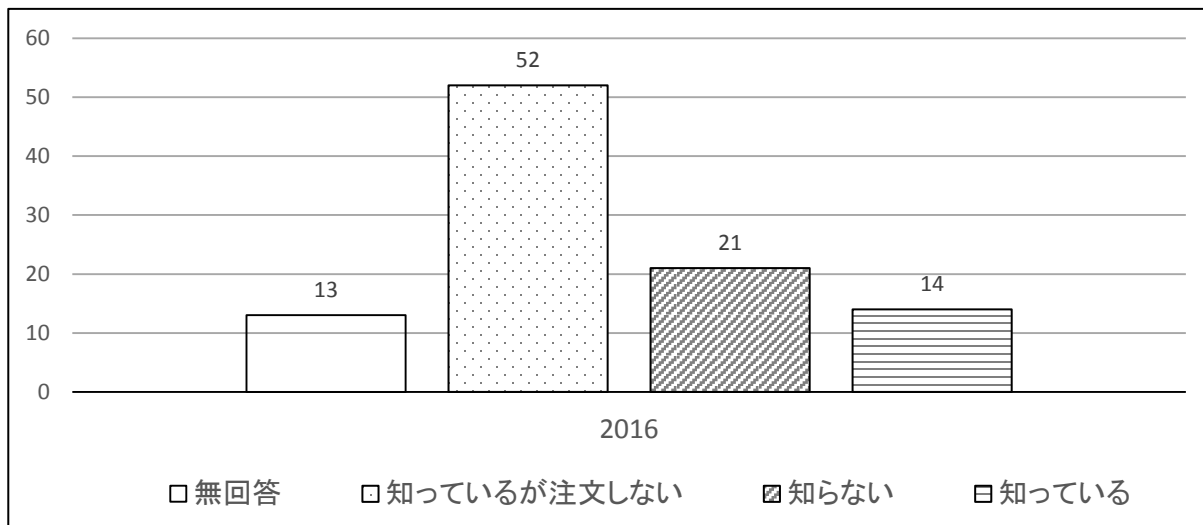
	無回答	知らない	知っている
2012		33	62
2013		35	56
2015	11	36	53
2016	18	38	44

6、あいさつ運動について



	無回答	1日一人以下	1日2~3人	1日5人以上
2015	9	40	38	13
2016	17	33	30	20

7、 KSC(北小河内セーフコミュニティ)で、感震ブレーカー(地震時に自動的にブレーカーが落ちて火災等の二次災害を防ぐ器具)の注文を取りましたが、あなたはどのように考えますか。



	無回答	知っているが注文しない	知らない	知っている
2016	13	52	21	14

感震ブレーカーは知っているが購入はしない方が大変多い
 また次回チャンスがあれば購入したい方が20人位いました
 協働に対しては必要がないという方も何人かいました
 個人が独立不能な時を迎えたら必要かも

生活環境班担当 丸山 澄雄

家庭安全

場所別事故件数

	屋内					屋外				計
	風呂	部屋	廊下	台所	階段	庭	玄関	道路	田畑	
件数	1	2			2	4			4	13
内訳	1	2(1)			1(1)	4(2)			1	

()通院を要した件数

年代別事故件数

	0~10	10~50	51~60	61~70	70~	計
件数			2	1	10	13

転倒事故の内訳

平成26年9月

区分	年齢	何時頃	場所	事故の時の状況	けがの程度	通院
転倒	60女	昼間	畑	鹿除け網が足に絡んだ		
	56男	昼間	畑	穴に足を突っ込みバランスを崩した		
	63女	朝	階段	急いでいて降りるとき二段踏み外し	捻挫	
	91女	昼	室内	歩行中尻もち		
	75男	昼間	物置	機械点検中転倒、機械へぶつけて怪我	裂傷	○
	不明女	昼間	階段	階段踏み外し	骨折	○
	76女	昼間	庭	つまずき		
	87女	昼間	庭	草むしり中	擦り傷	
	82女	夕方	庭	歩行中ふらつき	大腿骨骨折	○
	88女	昼間	廊下	トイレに入ろうとして	大腿骨骨折	○
	82男	夜	廊下	トイレに行くとき貧血を起こした		
	75男	昼間	庭	ビールケースから降りるとき		
76女	昼間	畑	草取り中犬の係留杭につまずき			

アンケートで出された意見・感想

自分自身の体力を維持するため、足腰の運動を実行するよう努力、水分補給にも気を付けている啓蒙

活動と体験活動も続けてほしい

この班はよく活動をしていると思います

区全体を見た活動をした方がよい。高齢者限定の活動に見えます

転倒はないが足腰が痛い

おかげさまで一年間無事に生活できました

一人生活なので数年先が心配

筋力の維持は大切だと思う。知識がなくて知らないうちに筋力が落ちていると感じました。

考察

庭・畑等で28年は6割を占める(26年も約6割)

61歳以上の人口比率が約32%(ここ3年ほぼ同じ)で高齢者対策強化要

65歳以上が8割を占めている。件数も減少していない

無理をした・・・個人意識の問題がみられる

地道な啓蒙活動が必要

未就園児の活動(ひよこの会)・DV対策等全年齢に対して活動していることが

まだ理解されていない

家庭安全班担当 小笠原 義尚